

国土交通省発注工事における 前払金用途拡大特例の継続について(お知らせ)



国土交通省は令和3年度においても前払金の「用途拡大特例」を継続することとなりました。

詳細につきましては、国土交通省プレスリリースをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo13_hh_000001_00040.html

適用対象及び用途拡大の内容は以下のとおりです。

【適用対象】

- 平成28年4月1日から令和4年3月31日までに新たに請負契約を締結する工事(国庫債務負担行為に係るものを含む。)に係る前払金で、令和4年3月31日までに払出が行われるもの。
なお、平成28年4月1日から令和3年3月31日までに請負契約を締結した工事に係る令和3年度の特例の適用については、発注者と受注者間で協議の上、当該請負契約を変更することが必要です。

【用途拡大の内容】

- 平成28～令和2年度と同様に、前払金の用途が「現場管理費(労働者災害補償保険料を含む。)及び一般管理費等のうち当該工事の施工に要する費用(保証料を含む。)」まで拡大されます。
※これらに充てられる前払金の上限は前払金額の25%とされています。

お手続きにつきましては、弊社各支店にお問い合わせ下さい。
各支店の連絡先は、弊社ホームページにてご確認いただけます。

https://www.wjcs.net/info/hon_shiten.php

※次頁にお手続きについてのリーフレットを掲載しております。

前払金を「当該工事の現場管理費等」で利用するには？

前払金使途内訳明細書の記入方法

記入項目	記入方法
①前払金を使用する項目	「他」に○印をつけ、「当該工事の現場管理費等」とご記入下さい。
②全所要数量・全所要金額	全所要数量には「一式」とご記入下さい。 全所要金額には「現場管理費及び一般管理費等の合計金額」をご記入下さい。
③前払金使用金額	使用希望額（前払金額の25%が上限）をご記入下さい。
④支払予定	希望する時期と前払金使用金額をご記入下さい。
⑤払出方法	「現金」に○印をつけて下さい。
⑥支払先	「－」をご記入下さい。

*必要に応じて、工事費内訳明細書等のご提出をお願いする場合がございます。

記入例

保証 契約 番号	XXXXXXXXXXXX
預託 金融 機関	〇〇 銀行 信用金庫 信用組合 △△支店

前払金使途

(工事例)

請負金額1000万円
前払金400万円(前払率40%)
前払金400万円×25%(上限)
=100万円(記載金額)

太線枠内をご記入ください。
※支払先を確認できる場合は別添のとおりです。
なお、「未定」の場合は、
所定の明細書に「未定」を
直用労務費の欄に記載し、
保証書に「未定」を記載し、
保証書に「未定」を記載し、
保証書に「未定」を記載し、

前払金は当該工事に下記のとおり使用します。なお、支払先を確認できる場合は別添のとおりです。

前払金を使用する 項目	前払金 使用金額 円	払出予定 金額		払出方法	支払先 (名称・住所・電話番号)
		月/旬	金額		
① 下 材 ② 全所要数量 一式 ② 全所要金額 2,500,000 円	③ 1,000,000	4 / 下	1,000,000	⑤ 1. 総合振込 2. 振込 ③ 3. 現金 (自社口座振替)	⑥ - 市区 町村 TEL

前払金の払出について

- 前払金使用項目である「当該工事の現場管理費等」は「直用労務費」と同様に現金で払い出すことができます。
- 預託金融機関への証明資料（請求書と領収書等）の提出は必要ありません。